

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0004

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年3月25日	(水)	16:30	承認	審査	作成				
	作業件名	ガラ受け取り管理業務									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫トラックヤード			2020/3/25	2020/3/25	2020/3/25				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ	監理員		TEL						
	元請会社	東京電力ホールディングス株式会社	担当者		TEL						
	線量測定年月日	2020/3/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-139				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	遮蔽容器(ガラスウール入り)	B	10	D	B	0.01 m ²	1 μ Sv/h	4 μ Sv/h	β 有	20 μ Sv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	03	—	0227
調整後保管日時				2020年3月25日 16:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年3月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-139	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	遮蔽容器(ガラスウール入り)	1 μ Sv/h	4 μ Sv/h	20 μ Sv/h	固体庫7, 8棟	2020/3/25 16:50	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。